

認知症初期集中支援推進事業を開始しました ～認知症初期集中支援チームの設置～

認知症になっても、できる限り住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、平成29年6月1日から、「認知症初期集中支援チーム」を設置しました。

認知症初期集中 支援チームとは・・・

認知症の早期発見・早期対応を目的とし、医療と福祉の専門職と専門医で構成されたチームです。

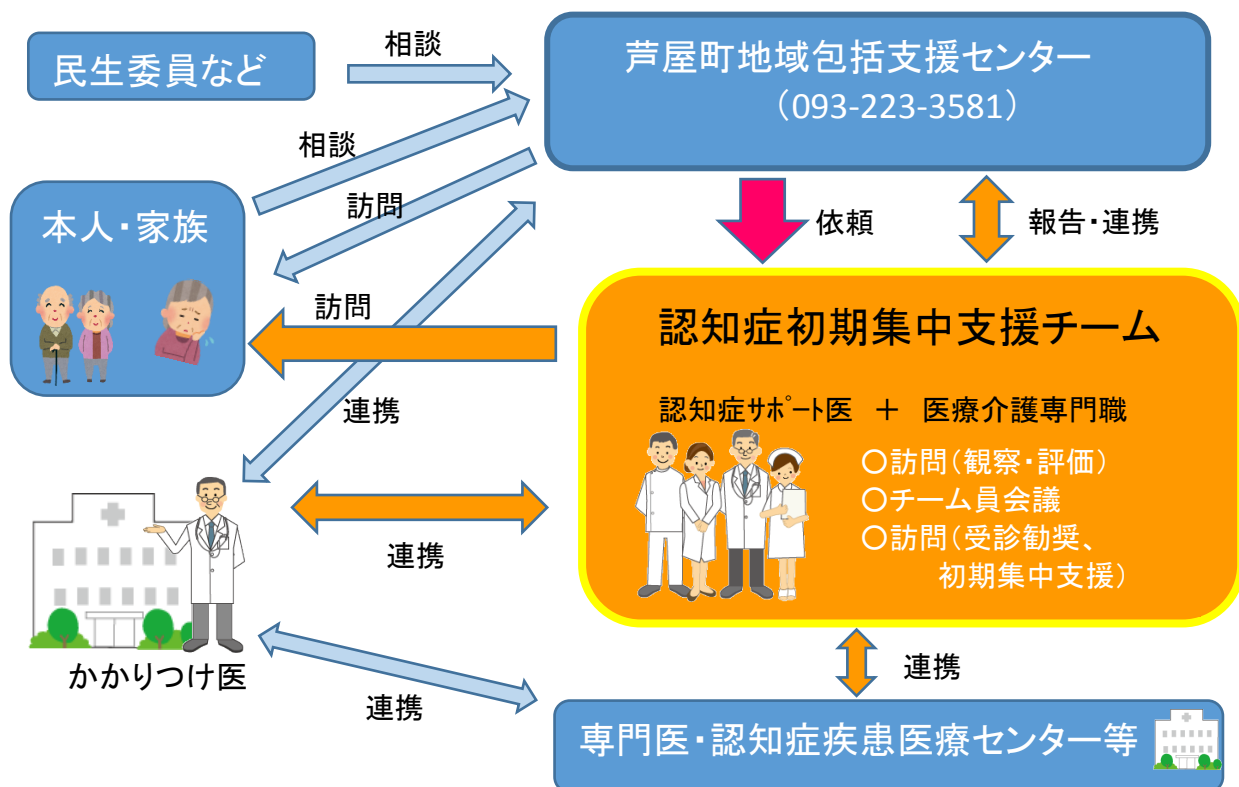


対象者

原則40歳以上の芦屋町民で、在宅で生活をし、認知症が疑われる次に該当する人

- 認知症の診断を受けていない、または中断しており、対応に困っている
- 医療サービス、介護サービスを受けていない人で対応に困っている
- 何らかのサービスを利用しているが、認知症症状が強く、対応に苦慮している

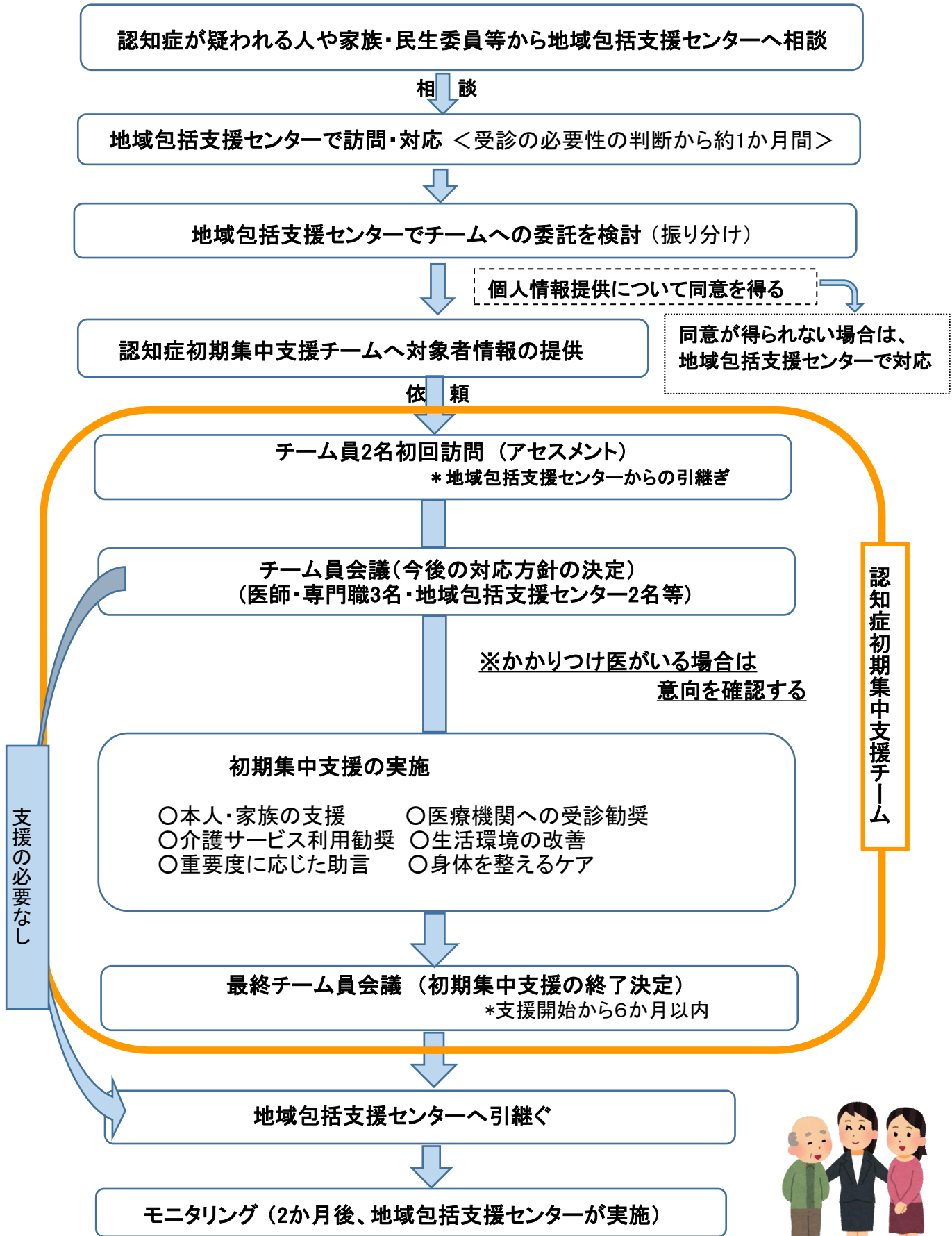
<認知症初期集中支援チームの相談の流れ>



まずは、地域包括支援センターへご相談ください

地域包括支援センターには、認知症地域支援推進員を配置し、認知症についての相談を随時受け付けています。

事業の流れ(フロー図)



<問い合わせ>

芦屋町地域包括支援センター(093-223-3581)

芦屋町役場福祉課高齢者支援係(093-223-3536)